

ShredGear 保証書

- ・修理の際には本書をご提示ください。
- ・本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

製品機種名	
製造番号	
保証期間	平成 年 月 日 より1年間
お名前	様
ご住所	〒
電話番号	

■販売元記入欄

会社名・支店または 販売店様名等	
住所	〒
電話番号	

■保証条件

- 保証期間内（お買い上げ日より1年間）に正常な使用状態において万一故障した場合は無償修理を致します。
- 次のような場合は、保証期間内でも有料となります。
 - (イ)不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ)納入後の輸送、移動による故障及び損傷。
 - (ハ)故障の原因が本機以外にある(火災、天災、指定された以外の電源でのご使用)場合の故障及び損傷。
 - (ニ)本保証書のご提示がない場合。
 - (ホ)本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in japan.

ShredGear 取扱説明書

senka 22c

目次

はじめに	1
1. ご使用の前に	
1-1. 安全上のご注意	2
1-2. 設置方法	5
1-3. 各部の名称と働き	6
1-4. 操作・表示部の名称と働き	7
2. ご使用方法	
2-1. 細断方法	8
2-2. カッタを逆転させる	9
2-3. 細断クズを捨てる	9
2-4. 細断物について	10
3. 安全装置	
3-1. 安全装置の各種動作について	11
4. こんなときには	
4-1. 故障かな？と思ったら	12
4-2. お手入れ	12
製品の仕様	13
メモ	14
ShredGear 保証書	15

はじめに

このたびは **ShredGear** をお買い上げいただき、ありがとうございます。長くご愛用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

この取扱説明書は大切に保管してください。

メモ

1. ご使用前に

製品の仕様 (A4 PPC用紙64g/m²縦投入時)

商品名	ShredGear
型式	senka 22c
投入幅	310mm
細断寸法	約4.0mm×22mm
細断方法	クロスカット
最大細断枚数 (50Hz/60Hz)	約22/20枚
定格細断枚数 (50Hz/60Hz)	約12/11枚
細断速度 (50Hz/60Hz)	約3.3/4.0m/分
定格時間	約60分
電源	AC100V 50Hz/60Hz
定格消費電力	約420/470W
待機消費電力	0W (使用5分後)
大きさ W×D×H	500mm×500mm×850mm
質量	約58kg

*最大細断枚数は、電圧、紙質、湿度などによって変動します。

1-1.安全上のご注意

使用する人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示を用いています。その表示と意味は次のようになっています。



してはいけないことを表しています。

←左記は乳幼児・お子さまについての警告



しなければならないことを表しています。

←左記はアース線取り付けについての警告



警告

誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



乳幼児・お子様は、本製品に近付けないで下さい。

けがや感電など、思わぬ事故の恐れがあります。



投入口や排出口には指や手を入れないで下さい。

機械の内部にはカッタがあり、けがの原因となる事があります。



髪の毛、ネクタイ、ネックレス、着衣のそで、プレスレット、カードホルダーなどを投入口にたらしさないでください。

引き込まれてけがの原因になることがあります。



機械内部へオイル・スプレーを使用しないでください。

可燃性のガスにより、引火・爆発を起こす恐れがあります。



ご自分での分解・改造・修理はしないでください。

けがや感電などの原因となる恐れがあります。

警告



ボタン電池等の電池類は投入・細断しないでください。
火災の恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、加工等はしないでください。
また重いものをのせたり、無理に引っばったり、曲げたりすると電源コードを傷め、火災や感電の恐れがあります。



以下の場合にはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売会社もしくは保守サービス会社に連絡ください。

- ・発熱・発煙・異臭・など、異常な状態になった場合。
 - ・異物(金属片、水、液体など)が機械の内部に入った場合。
- けがや感電・火災の恐れがあります。



濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の恐れがあります。



アース線を取付けてください。
アース線は機械の後部下から電源コードと共に出ています。

4. こんなときには

4-1.故障かな?と思ったら

症 状	ここをチェックしてください	参照ページ
1. 投入口に細断物を入れても動かない	■元電源が切れていませんか。	8
	■電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	5
	■メインスイッチが「OFF」になっていませんか。	6
	■オートカットが作動していませんか。	11
	■オーバーフローストップが作動していませんか。	11
	■とびらが開いていませんか。	7
	■「停止中」ランプが点滅していませんか。	7
	■オートパワーカットオフが作動していませんか。	11
	■投入口自動開閉機構が作動していませんか。	11
	■省電力モードになっていませんか。	8
2. カッタが止まらない	■投入口に細断物が引っかかかっていませんか。	8
3. 細断物を投入するとカッタが逆回転してしまう	■投入している細断物の量が多すぎませんか。(オートリバース)	11






4-2.お手入れ

1. お手入れの前には必ずメインスイッチを「OFF」にし、電源プラグを抜いてください。
2. お手入れは外観の汚れを取るだけにとどめてください。
機械内部のカッタや歯車などは危険ですので絶対に触れないでください。
3. 外部の清掃はやわらかい布でからぶきしてください。
汚れがひどいときは中性洗剤をひたした布をよくしぼってふき、その後やわらかい布でからぶきしてください。

3. 安全装置

3-1.安全装置の各種動作について

ShredGear には、以下のような安全装置が搭載されています。

1. オートカット	
長時間過負荷運転を続けたり、モータがロックすると、モータの焼損を防止するために過熱防止装置が働き自動で停止します。その後「放熱中」ランプが点灯、カットが停止します。ランプが消えるまでしばらくお待ちください。	
2. とびらスイッチ	
とびらを開けますと、「とびら」ランプが点灯します。この間機械は始動できません。	
3. オーバーフローストップ	
クズ箱が細断クズで満杯になりますと、「クズ満杯」ランプが点灯しカットが停止します。(処理方法は9ページ参照)	
4. オートリバース	
最大細断枚数を超えて細断物を投入しますと、カットはいったん停止し、自動的に逆転して細断物を吐き出し停止し「停止中」ランプが点滅します。投入口から細断物を取り出し、枚数を適量にして再投入してください。「ストップ/逆転」スイッチを長押ししてカットを逆転させることもできます。	
5. オートパワーカットオフ	
細断状態が30分継続すると、「細断可」ランプが点滅しカットが停止します。いったんメインスイッチを「OFF」にし、再度「ON」にして「電源/再スタート」を押すと復帰します。	
6. ブレーカ=メインスイッチ	
機体内で、万一電気回路に事故が起こったり、モータがロックされた場合にメインスイッチが自動的に「OFF」になり、モータ配線等の焼損を防止します。	
7. 投入口自動開閉機構	
オートリバース時には紙を引出し易くするため投入口が開きます。安全のためこの間の細断はできません。	

注意

誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



本体をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
倒れるとけがの恐れがあります。



本体の上に物をのせたり、腰かけたり、乗ったりしないでください。
けがの恐れがあります。



湿気やほこりの多い場所に置かないでください。また、ストーブ等の発熱器に近い場所には設置しないでください。

感電や火災の原因となる事があります。



本体に直接水をかけないでください。(掃除の時など)

感電の原因となる事があります。



機械をベンジン、シンナー、みがき粉、タワシ等を使って清掃しないでください。

変型、変色、傷の原因になります。



機械を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

コードが傷付き、感電、火災の恐れがあります。



作業が終了したときは、電源を切ってください。また、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

火災の原因となることがあります。

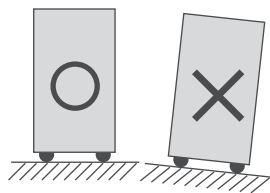


電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持っておこなってください。
コードの断線による火災の原因となることがあります。

1-2.設置方法

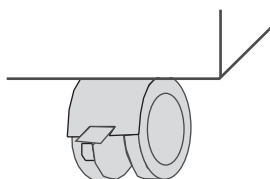
1. 設置場所の注意

ページ4の〈注意〉に従い、水平で安全な床の上に設置してください。傾斜した床の上に設置すると事故・故障の原因になります。



2. キャスタの固定

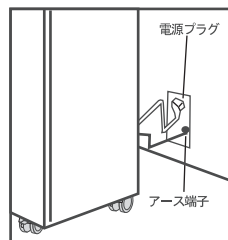
設置後、キャスタの前2輪をロックしてください。
機械を移動する場合は、キャスタのロックが上側(解除)になっていることを確認してください。



3. 電源コード・アース線接続

ページ4の〈注意〉に従い、ゆるみの無い、建物備え付けのコンセントに電源プラグを、元まで差し込んでください。(AC100V・15A)

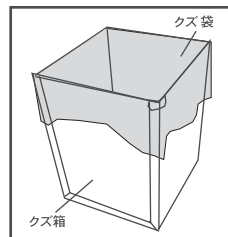
アース線をコンセント備え付けのアース端子に接続してください。



4. クズ箱の準備

クズ箱の内側に、クズ袋を密着させてセットしてください。

*クズ箱とクズ袋の間の空気は十分に除いてください。
クズ袋が浮いていると、クズの量を検知するセンサの誤作動の原因になることがあります。



2-4.細断物について

細断紙にホチキスをつけたまま細断する場合は10号以下にしてください。
なお、以下のものは細断能力を低下させる要因となるため細断しないでください。

- ・金属類（クリップ、ガチャ玉 等）
- ・カーボン紙（複写式伝票 等）
- ・ダンボール
- ・湿った紙
- ・粘着物のついた紙（粘着テープ付封筒、宅配便の送り状、付箋紙 等）
- ・OHP等の各種フィルム類
- ・ビニール袋、ポリ袋
- ・ゴム、皮革、布類

2-2. カッタを逆転させる

1. カッタの逆転は以下の3つの状態のときに可能です

- a. 「細断可」ランプが点灯しているとき
- b. 「停止中」ランプが点滅しているとき
- c. 投入口が開いて「細断可」ランプが点滅しているとき
(投入口開閉機構が動作中)

※「ストップ/逆転」スイッチを押している間だけ、カッタが逆転します。

2-3. 細断クズを捨てる

①クズが満杯になると、「クズ満杯」ランプが点灯します。

②とびらを開いて細断クズがクズ箱の外に落ちないように、クズ箱を軽く前後に振って、クズを平らにしてからクズ箱を取り出しクズを捨ててください。



1-3. 各部の名称と働き

① 投入口

細断物をここから入れます。

② 操作スイッチ部及び表示パネル

7ページをご覧ください。

③ メインスイッチ

電気回路の事故、またはモータがロックした場合には「OFF」になり、モータの損傷を防止します。

⑥ キャスタ

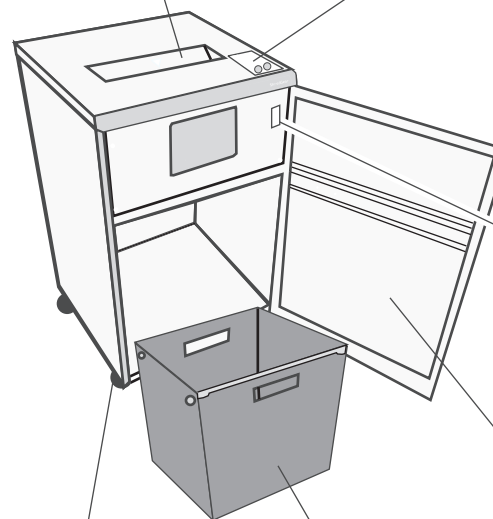
前2輪はストッパー付きです。設置場所が決まりましたらロックしてご使用ください。

⑤ クズ箱

クズ袋を入れてご使用になると、クズの処理に便利です。

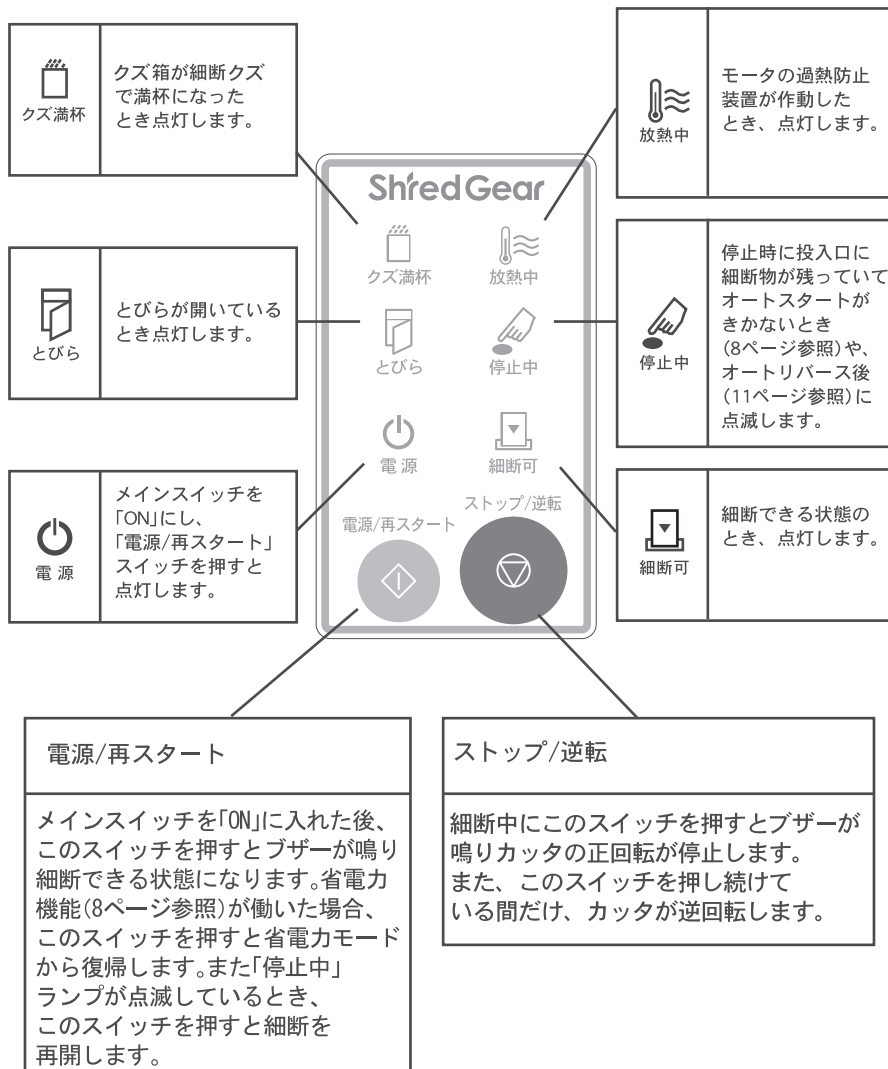
④ とびら

クズ箱を出し入れするときに開けます。



2. ご使用方法

1-4. 操作・表示部の名称と働き

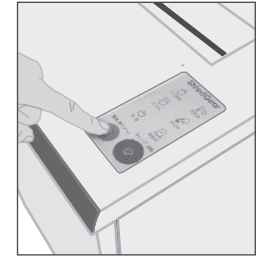


2-1. 細断方法

1. メインスイッチを「ON」にし、「電源/再スタート」スイッチを押す

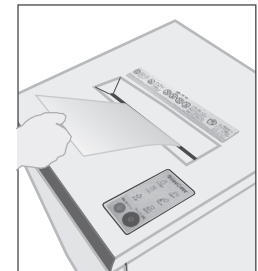
- ① 電源ランプ、「細断可」ランプが点灯します。
※細断可ランプが点灯状態で、何も操作しないで5分間経過すると、省電力モードになりすべての電源がOFFします。(省電力機能)

※最初に「電源/再スタート」スイッチを押した時に投入口に細断物等が置かれていれば「停止中」ランプが点滅します。細断物を取り除き、再度「電源/再スタート」スイッチを押してください。

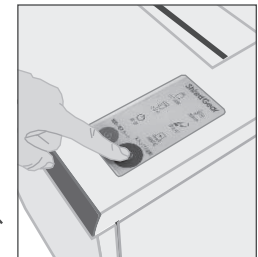


2. 細断物を投入口中央の ▼ マークにあわせてまっすぐ投入してください。

- ① 自動的にカッタが回り細断が始まります。細断物が引き込まれ始めたらすぐに手を離してください。
- ② 投入した細断物が見えなくなってから約4秒後にカッタが自動的に停止し1-①の表示に戻ります。連続細断する場合、投入の間隔を4秒以内にしてください。
- ③ 細断を途中で止めるときは「ストップ/逆転」スイッチを押してください。このとき投入した細断物が見えなくなれば1-①の表示に戻ります。



※投入口に細断物が多く入った場合、投入口自動開閉機構が働き「細断可」ランプが点滅します。投入口の細断物を取り出し1-①の表示に戻ったことを確認してから細断物を再投入してください。
※最大細断枚数を超えて細断物を投入すると、オートリバース機能(11ページ参照)が働くことがあります。



3. ご使用後はメインスイッチを「OFF」にしてください。